

定例記者会見（9月）次第

令和元年9月9日（月）
午前11時～
市長公室広報広聴係

<出席者>

酒田市／市長、副市長
危機管理監、総務部長、企画部長、地域創生部交流推進調整監

酒田記者クラブ／各社
幹事社／河北新報、TUY（9月・10月）
コミュニティ新聞社（記者クラブの承認による）

1 開 会

(1) 発表事項

- ① 令和元年度酒田市総合防災訓練の開催について（危機管理課）

(2) 懇談・フリー質問 [幹事社]

(3) その他

2 閉 会

◆その他配布資料

なし

令和元年 9 月 9 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

令和元年度酒田市総合防災訓練の開催について

～住民自らの手による実践的な訓練実施～

令和元年度酒田市総合防災訓練を、昨年 8 月の豪雨災害を踏まえ今回初めて大規模水害想定（最上川の氾濫）により実施します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○昨年度より、従来の展示型訓練（統監が各展示訓練を見て回る訓練）を止め、住民が主体となった**避難所運営訓練を中心とした実践型訓練**を実施しています。

○昨年の豪雨災害を教訓に、国土交通省、県（庄内総合支庁）、酒田警察署、酒田地区広域行政組合消防本部、消防団の関係機関とワークショップを行いながら、**最上川氾濫の詳細タイムライン**を策定しました。このタイムラインを、総合防災訓練で実践しその内容を検証します。

○今回初めて**福祉避難所設置運営訓練**を実施します。訓練災害対策本部及び避難所と連絡調整を行いながら福祉避難所の開設を決定し、実際の避難所（各中学校）から福祉避難所へ移送する実地訓練を行います。

※市総合防災訓練での福祉避難所開設運営訓練は県内初、事前に実施する社会福祉施設版 HUG 体験会は、東北初となります。

○避難訓練では、一般住民、避難行動要支援者の避難のほか、本年 3 月水防法により避難確保計画の策定が義務化された**要配慮者施設の避難訓練**を合わせて実施します。

○日時／10 月 13 日（日）午前 8 時～11 時 30 分

○場所／四中学区（宮野浦学区、十坂学区）

○内容／第 1 部 避難訓練（洪水時の高齢者避難開始、避難勧告等の避難対応）
避難先／宮野浦小学校 2 階以上、かんぼの宿酒田、十坂小学校、第四中学校 2 階以上、介護老人施設あおい ほか

第 2 部 避難所運営訓練（宮野浦小学校、十坂小学校、第四中学校）

◆3 か所で同時実施

第 3 部 訓練展示（酒田地区行政組合消防本部、消防団、自衛隊）

●お問い合わせ／危機管理課

課長 前田茂男

TEL 26-5701、FAX 22-5464

E-mail kikikanri@city.sakata.lg.jp

(東北初) 社会福祉施設版 HUG 体験会

～福祉避難所開設運営訓練に向けて～

10月13日(日)の市総合防災訓練における福祉避難所設置運営訓練の実施に向け、広く課題を共有するために、福祉避難所の協定法人及び福祉避難所関係者による社会福祉施設版 HUG (避難所運営ゲーム) 体験会を開催します。

◆ポイント

○福祉避難所開設運営訓練の実施に向けて

福祉避難所は、高齢者、障害者など一般の避難所では生活に支障がある人(要配慮者)を対象に配慮がなされた避難所で、酒田市では、13法人19施設と福祉避難所の設置運営に関する協定を締結しています。今回、市の総合防災訓練の中で初めて実際に福祉避難所の設置運営訓練を協定施設で実施します。その訓練に向け課題の整理・検証を行うため社会福祉施設版 HUG 体験会を開催するものです。

○社会福祉施設版 HUG 体験会

福祉避難所の運営は、市からの要請を受け対応する2次的な避難所が原則ですが、東日本大震災、熊本地震の際も、福祉施設自体が大きな被害を受ける中で押し寄せる避難者の対応に加えての福祉避難所の運営となりました。

実際の災害時にどのように対応できるのかを社会福祉施設版 HUG で体験しながら確認検証します。

※関東以西では実績がありますが、東北では初めての試みとなります。

○日時/9月25日(水)午後1時30分～5時

○場所/酒田勤労者福祉センター3階大会議室

○参加者/協定社会福祉施設職員、包括支援センター職員、関係市職員

酒田市版最上川洪水タイムライン演習を開催します

(第4回 酒田市災害タイムライン策定会議)

昨年8月の豪雨時の教訓を踏まえ、関係機関、市各部署の最上川洪水時の対応を整理した詳細タイムラインの作成を進めてきました。

これまで3回のワークショップを開催し原案がまとまったことから、内容を検証するためのタイムライン演習を行います。

この演習で内容を検証・見直しした上で、10月13日(日)酒田市総合防災訓練で実際に運用します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○国土交通省酒田河川国道事務所、県(庄内総合支庁)、酒田警察署、酒田地区広域行政組合消防本部、酒田市消防団、市関係部課等の防災関係機関で、これまで3回にわたるワークショップを実施し、災害時の対応内容を検討・整理した酒田市版タイムラインを作成してきました。

○酒田河川国道事務所作成の水位上昇シミュレーションに基づき、避難勧告等の避難情報の発表タイミングや関係機関、市各部署が実施すべき対応行動と、その開始時期が適切であるか演習において確認します。

○演習を踏まえ最上川洪水詳細タイムラインを10月13日(日)の市総合防災訓練で実践します。

○日時/10月4日(金)午後3時30分～5時

◆市内に警報が発表された場合、または発表が見込まれる場合は参集者による実動とします。

○場所/酒田市役所4階庁議室兼災害対策室

○内容/酒田市版詳細タイムラインによるシミュレーション(演習)による確認

●お問い合わせ/危機管理課

課長 前田茂男

TEL 26-5701、FAX 22-5464

E-mail kikikanri@city.sakata.lg.jp